

令和5年度 広島市まちづくり市民交流プラザ 第1回運営委員会 会議録

日 時 令和5年6月26日(月) 14時00分～16時00分

場 所 合人社ウエンディひと・まちプラザ（まちづくり市民交流プラザ）

北棟6階 マルチメディアスタジオ

出席者 （委 員）阿部委員、服部委員、木谷委員、脇谷委員

（プラザ）横町館長、石山主任

議事及び会議要旨

議事1 運営委員会委員長、副委員長の選任について

運営委員の互選により選任しました。

運営委員長 脇谷委員

副委員長 阿部委員

議事2 令和4年度事業等報告について

事務局から、令和4年度事業実績について報告し、意見が交わされました。

○「まちかどギャラリー」が、12月まで仮予約でいっぱいになっていることについて、どのような取り組みをされているのでしょうか。

・展示の内容は、今年に入りG7に関する内容、ウクライナ、ミャンマー、沖縄など平和に関することが多くみられます。8・6にむけても引き続き平和に関する展示が開催される予定です。

○立地が良く壁面にガラス面があるため、プラザ外からも南棟1階で開催している催しが分かりやすい。南棟1階ロビーを活用し、市民活動団体等の活動紹介、成果物の展示を行うスペースとして、利用者の方に広く広報することで、より一層活用していただけるのではないのでしょうか。また、地域みなさんに気軽に使ってもらえる工夫をすることで、広島市全体に活用できるロビーであることが周知できると思います。

○袋町小学校平和資料館とまちづくり市民交流プラザは関係があるのでしょうか。

○平和資料館を知ってもらうためにプラザと共催で「袋町ものがたり」の紙芝居を作成しました。壁面の伝言板等、原爆の被害を受けた状態を残し被爆の証を伝える資料を保存している平和資料館（昭和63年開館）上にプラザ北棟と南棟を繋ぐ渡り廊下が設置されています。昔の町名や、マルセル・ジュノー博士碑等もあり貴重な歴史遺産です。

また、袋町小学校の校舎について、現在の校舎が建てられる際、将来児童数が減少したときに校舎が活用できるよう、エレベーターが取り付けられています。しかし、近隣にマンションが建つ等の影響により、児童数が増加し教室が足らなくなってきました。児童数も増えているので、地域住民の方にもしっかりとプラザを活用してほしいと思います。

○コロナ禍の影響で減少した利用者数について、どのように推移しているのでしょうか。

- ・コロナ前の利用者数の約6.5割が現在の利用者数である。文化財団の施設は大半が同様です。
- ・G7広島サミットの影響等により、利用者数がV字回復している施設もあります。

議事3 令和4年度利用者アンケート結果について

事務局から、令和4年度に広島市が実施した「利用者アンケート」の結果について報告し、意見が交わされました。

○モニタリングアンケートについて、毎年12月に実施していますが、アンケートの時期を変更してみてもどうでしょうか。

- ・アンケートは、指定管理を受けていることから、市で時期を設定して実施しています。
- ・アンケート結果を議会等で報告することから、時期を変更することは難しいと思います。

議事4 令和5年度事業計画について

事務局から、令和5年度事業計画について説明し、意見が交わされました。

○託児サービスの提供について、広島市社会福祉協議会が調整を行っており、過去に託児をしていた方にお願ひすることは可能です。コロナ禍でイベント等が中止になったこともあり、託児サービスの依頼がない状態が続いています。過去に保育士だった方も紹介できますので、実施にむけ検討していただきたいと思います。

○4月～6月までの主催事業で託児サービスの提供があったのでしょうか。

- ・パソコン学習支援事業の2講座で託児サービスの提供を計画し、広報を行いました。託児サービスの提供を希望される参加者がいないため、提供はしていません。

○今後、託児サービスの提供を行う予定があるのでしょうか。

・企業・団体との連携事業にも託児サービスの提供はできます。パソコン学習支援事業の夜間開催の事業についても託児サービスの提供は可能です。

○「子どもの安全のための講座」を企画しホームページ等で広報したところ、参加者の申込みがなかったため、地域のオープンスペースやキッズスペースの参加者にチラシを配布しました。10人の申込みがありました。

意図的に子育て世代のニーズをとらえたものを企画し、託児サービスの提供は広報等を工夫しながら実施してはどうかと思います。イクちゃんネットの活用についても検討していただきたいです。中保健所で実施しているオープンスペース等の活用等もできます。0歳児の保護者の相談スペースを開催したところ、0歳児から保育所等へ預けられる方の増加等で相談会が解散した地域もありますが、「託児サービスを利用して学習できる」ことを子育て世代の方へ知っていただくことは子育て世代の健康にもつながります。「子育て世代のためのヨガ講座」を計画しているところでは、定員に達するほど参加者に好評です。プラザ事業の参考になればと思います。

・人材バンクについて意見が交わされました。

○人材バンクの登録者は高齢者の方が多いです。公民館事業等であらゆるジャンルで活躍している方がいる中で、人材バンクの登録を進めているが、人材バンクを知らない方もいます。登録者をもっと増やさないといけない。登録者は、紹介依頼がないと何もいいことがないです。

人材バンクに登録した後に何かよいことがあれば登録すると思います。紹介依頼について、登録者冊子の他、ホームページをみて依頼ができるようにしてほしいです。

・a ネットへの掲載は行っています。a ネットへ活動写真も複数枚掲載できます。引き続き、活用をお願いします。

○登録者、依頼者共に活性化できるよう工夫してほしいです。

○いきいきサロンを毎年実施しているが、実施内容については地域包括支援センターの方へ相談し決めているのが現状です。

○今後は、人材バンクに問い合わせをしてもらい、人材バンクをどんどん活用してもらいたいです。

○人材バンクの依頼者には、交通費程度の費用を依頼者に負担してもらっています。依頼回数が増えることで、活動を知ってもらい登録者として顔を覚えてもらえます。

・1回の紹介依頼をきっかけに、イベント参加者から別の依頼を受け、依頼が増えていく登録者もいます。これからも人材バンク登録者冊子を活用し、紹介依頼が増えるよう「人材バンク」をアピールしていきたいです。

○事業計画の中から重点事業を取り上げていただき、メリハリのある事業報告をお願いしたいです。重点事業については、PDCAで内容をふりかえり、事業後の分析を行い参加者ニーズに反映させてほしいです。

議事5 まちづくり市民交流フェスタ2023について

事務局から、まちづくり市民交流フェスタ2023について説明し、意見が交わされました。

・実行委員長の選出は、運営委員会で選出することとなっているので選出をお願いします。

○これまでのフェスタを実施してきて、コロナ禍を経験したが、未来を見据えて実施していきたいという熱い思いを持っている阿部さんに実行委員長をお願いしたいです。

○実行委員長は、阿部委員にお願いすることになりました。

・フェスタの会場について、ステージ発表は南棟1階ロビー、北棟4階ギャラリーで展示・体験を実施することが大きく変更した点です。

・まちづくり市民交流フェスタ収支報告繰越金の使い道について、昨年度は支出がなかったため、今年度は計画的に支出していきたいと思っています。

・昨年度は、物品販売等で利益があったものは団体の市民活動に使っていただき、実行委員会に収入していません。

○繰越金の使い道については、事務局にお任せしたいと思います。

・今年度についても、チラシ等を作成する予算はプラザで計上しているため、繰越金の使用につ

いては参加者に還元できる内容での支出を予定しています。

○過去には、売上のための目的で参加していると思えるような団体もいました。売上は、団体の活性化に使用してよいと思います。事務局としての考えはどうでしょうか。

・事務局としても、市民活動のために売上は活用してほしいと思います。

○最後に1つお願いがあります。実行委員会は、コロナ前までは2回実施していました。1回の実施では無理があります。参加団体が合って話をする事で団体同士の声掛けなどがしやすくなります。実行委員会を2回実施することで、2回出席が難しい団体も少なくとも1回は実行委員会に参加できるようになります。

コミュニケーションをとらないといけないと思います。フェスタに参加するだけで良いという団体もありますが、フェスタを活性化するために、イベントに向けての意識を統一していきたいので、実行委員会を2回実施したいです。

みんなで、プラザをよくしようというコンセプトでフェスタを実施していくためには、2回の実行委員会が必要です。開催時間は、1時間でもよいので一緒にイベントをやっていきましょうという気持ちを確認したいと思います。

【実行委員長は互選により決定】

実行委員長 阿部委員

【第2回運営委員会】

フェスタ終了後の予定（11月下旬）

閉会